

2025年総合労働条件改善闘争

電機産業労使の「社会的責任を果たし得る回答」

副議長 川瀬 浩

2025年総合労働条件改善闘争の取り組み、お疲れさまでした。私たち富山地協は、電機連合の基本方針である「積極的な『人への投資』により、継続的に実質賃金を向上させ、経済の好循環を確かなものとする」と位置付け、全力で取り組んできました。

今回の闘争は、私たち労働界だけでなく経済界や政府、さらにはメディア報道も巻き込み、「デフレ経済からの完全脱却」を目指す中で、社会的関心の高まる重要な取り組みとなりました。こうした背景からも、賃上げを通じて経済の好循環を実現するうえで、極めて重要な局面での交渉であったと言えるでしょう。

具体的には、富山地協傘下の各組合が、電機連合の賃金統一要求基準である「17,000円以上の水準改善額」に基づき、複数回にわたり粘り強い交渉を行いました。

一方で、電機大手12中間組合のうち、満額回答を得られたのは3組合にとどまり、9組合は満額に届かない結果となりました。このように、富山地協傘下の組合にとっては、必ずしも追い風とは言えない状況での闘争となりました。

さて、直近の物価動向に目を向けると、4月18日に総務省が発表した3月の全国消費者物価指数（総合CPI）は、前年同月比で+3.6%となり、4カ月連続で3%を超える水準となっています。1月の+4.0%をピークに、2月は+3.7%、3月は+3.6%と、伸び率自体はやや鈍化傾向にあります。

しかしながら、4月使用分（5月請求分）から電気・都市ガス料金への政府補助が終了することに加え、富山県内で都市ガスを供給する各社が、6月請求分から料金改定を予定しており、依然として物価上昇を後押しする要因が控えています。このため、楽観視できる状況にはありません。

こうした背景を踏まえれば、経済と景気の好循環につなげるための「大幅な賃上げ」については、来年以降の春闘においても継続して求められていくと考えられます。このことから、私たち労働組合に課せられる役割と責任は、より一層大きくなっていくことでしょう。来年の春闘に向けて、今からしっかりと準備を進めて行きましょう。改めまして、2025年春闘交渉の取り組み本当にお疲れさまでした。



2024年度「共済実務担当者研修会」

事務局長 大森 仁

4月22日（火）13:30より「ポルファートとやま」にて2024年度「共済実務担当者研修会」を開催しました。10労組14名の書記長、書記、共済担当者の皆さんにリアル参加とWeb対応でのハイブリッド開催としました。

研修会の内容は、まず、「けんこう共済」の制度改定や新規加入、変更手続きなど、けんこう共済の隅田担当から詳しい説明をいただきました。また、福祉共済センターの岩崎書記から、ゆうあい共済の各種受付手続きや、電機共済サポートシステムの活用方法についても詳細なご説明をいただき、加えて、福祉共済センターの森川事務局長から、「ねんきん共済」の退職一時金の活用例・注意点についてや積立完了・継続加入・繰り延べの取り扱いについて、「ねんきん共済」「ファミリーサポート共済」の受け取り時の税金についてなどを中心に説明をいただきました。最後に2025年の共済目標達成をお願いされ研修会を終了しました。

今年度も共済担当者の皆さんから質問・要望のあった内容も盛り込むことができ、引き続き、共済実務の効率化につなげるよう富山地協としても協力していきたいと思っております。



「第96回富山県中央メーデー」開催

事務局長 大森 仁

2025年4月26日（土）10：00より富山国際会議場で連合富山主催の「第96回富山県中央メーデー」が開催されました。

メーデースローガンは、「次代につなぐ！平和の願い！」「みんなでつろう 支え合う安心社会と確かな未来を！」を掲げ、連合富山地協に加盟する組合などから約1,200人が参加し、「世界平和」「全ての仲間の生活向上」「ジェンダー平等の推進」を訴えました。

最後に北陸電気工業労組出身の連合富山地協の古谷副議長がメーデー宣言を行った。その中で、能登半島地震の被災者に寄り添った支援を継続し、これからも支え合い・助け合い運動を展開していくことを確認しました。



第66回

リレーコラム 私のお気に入り

PIDU富山支部 小池 靖

私のお気に入りは、特別なこともしていませんが、富山の自然を季節に合わせて楽しむことです。生まれも育ちも富山県なので冬場は、山に雪があればスキー場へ出かける。今シーズンも週末には、立山山麓へ出かけてスキーを楽しんでいました。

そして、これからの季節は、低山を歩いたり山菜を採ったりして雪解け直後のふきのとうなど、天ぷらやふきのとう味噌、つくだ煮など自然を頂いています。この後も、しばらくは美味しい物など色々なものが採れるので歩いて楽しんで食べられるかなと思います。

そして夏山登山です。数年は、トレッキング程度で北アルプスまで行けていませんが折角近くに三千メートル級の山があるので平野から見るのも綺麗ですが、やはり登ってみようと思い登っています。今年は、薬師岳にも登りたい。また剣岳にも登れたらと思っています。色々書きましたが一番のお気に入りは、やはり昨年納車したクルマとのドライブです。今年も色々なところに行きたいです。



次回のリレーコラムは、TPSU砺波支部の飯川書記長にお願いします。

電機連合 富山地協ホームページ

<https://www.jeiu.jp/toyama/>

QRコード



電機連合富山地協

検索

編集後記

2025年闘争は、前年に引き続き、良い結果となりました。闘争も終わり、第27回参議院議員選挙に向けて準備を進めていきましょう。
(大森)

平戸航太さんを応援しましょう!



国民民主党 公認を決定!!

第27回参議院選挙候補予定者
(参議院全国比例区)



ひらど こうた 平戸 航太

37歳

平戸航太のプロフィールと政策をご紹介します

平戸航太プロフィール

- 1987年7月 長崎市伊王島生まれ
- 2000年3月 伊王島町立伊王島小学校 (現 長崎市立伊王島小学校) 卒業
- 2003年3月 海星中学校 卒業(サッカー部に在籍し、全国大会出場を経験)
- 2006年3月 長崎県立長崎東高等学校 卒業
- 2010年3月 九州大学 工学部 卒業
- 2012年3月 九州大学大学院 工学府 修士課程 修了
- 2012年4月 株式会社日立製作所 入社
- 2023年6月 こくみん政治塾 入塾
- 2023年11月 国民民主党千葉県第7区 総支部長に就任
- 2024年10月 第50回衆議院議員選挙に挑戦 5万1,749票を獲得するも次点

- 家族** 妻、2人の子ども
- 趣味** サッカー、マラソン、格闘技観戦、読書
- 座右の銘** 好きこそ物の上手なれ、緑の下の力持ち



長崎県伊王島



中学生時代

つくるろう!新しい社会
ひらこうら!未来のトピラ

平戸航太3つの政策

♂ 電機産業の力で魅力あふれる未来をつくりま

- ① 科学技術やデジタル化の進展で産業の成長をけん引し、社会課題を解決します
- ② カーボンニュートラルによる持続可能な社会を実現します
- ③ 付加価値の適正循環(適正取引、価格転嫁など)に取り組み、産業の発展に貢献します

♀ 誰もが心豊かに働き、成長を実感できる職場をつくりま

- ① 心の豊かさを実感できる、ライフスタイルにあった働き方を実現します
- ② 多様性が尊重される環境づくりを進めます
- ③ 電機産業の発展を支える人材の育成と環境整備に取り組みます

♀ 将来にわたって安心して暮らすことのできる社会をつくりま

- ① 国民の不安を払しょくし、持続可能な公的年金制度を実現します
- ② 子育て支援策を拡充し、すべての子どもの育ちを社会全体で支えます
- ③ 大学など高等教育の経済的負担を軽減します
- ④ 現役世代の過度な負担を軽減し、手取りを増やします

平戸 航太 ▶
公式HP/SNS



公式HP



X (Twitter)



Instagram



YouTube



LINE

庭田幸恵さんを応援しましょう！

国民民主党
公認を決定第27回参議院選挙候補予定者
(富山選挙区)チャレンジ！
日本の未来。
チェンジ！にわた
庭田 ゆきえ

庭田幸恵のプロフィールと政策をご紹介します

にわた
庭田 ゆきえ 3つの政策

子育て・教育の充実

子どもは日本の未来。負担ゼロの教育を実現！
日本の将来を担う子どもたちへの投資を惜しみません。
安心して子育てできる社会をつくります。

高齢者・介護・認知症対策

一生涯安心して暮らせる社会を築く
高齢になっても安心できる年金・医療制度を守り、
支え合う社会を実現します。

経済政策：手取りアップ・賃上げ促進

大企業では平均5.25%（33年ぶりの高水準）の賃上げが実現
この流れを中小企業や非正規の方々にも波及させ
毎年3%以上の継続的な賃上げを目指します。庭田ゆきえの
プロフィール

生年月日

1967年12月29生まれ

出身地

富山県上市町

学歴

上市中央小学校、上市中学校
富山県立富山高等学校
富山大学経済学部

経歴

日本航空株式会社国際線客室乗務員
として入社。成田基地にてモスクワ
線など世界35都市フライトを担当。
その後、結婚一人娘を出産、富山に
戻り、専業主婦。富山テレビ放送株
式会社に就職。アナウンサーとして
ニュース・情報番組司会を担当する。
2006年株式会社プラチナコンシ
ェルジェを設立。人材育成、インバ
ウンドサービスを実施。庭田ゆきえの政策、
日常、おしゃべりなど
SNSで発信します。
あなたの声を、
ぜひお聞かせ下さい。

公式HP



X



Instagram



YouTube